

名称は

「成田市駅前番所」(愛称:えきばん)に決定



多くの通勤・通学客が行き交うJR成田駅西口

4月1日からスタート

市では、昨年10月に施行した成田市防犯まちづくり推進条例に基づき「防犯まちづくり推進計画」を策定し、その施策の一環としてJR成田駅西口に(仮称)市営交番を開設します。

この背景には、市内における街頭犯罪発生件数のうち成田駅前交番管内での発生が最も多く、その中でも大勢の市民が利用する駅西口は、安全・安心を望む声が多く寄せられていることがあります。

そこで(仮称)市営交番を開設するにあたり名称を公募したところ、176人から240点の応募をいただき、厳正な選考の結果、「成田市駅前番所(愛称:えきばん)」に決まりました。

立地が分かりやすいよう「駅前」という表現を入れ、「番所」は江戸城下の治安を守っていた「辻番」とその詰所(辻番所)にちなんだもので成田山新勝寺を抱える「歴史

のまち成田」にふさわしいものとなっています。

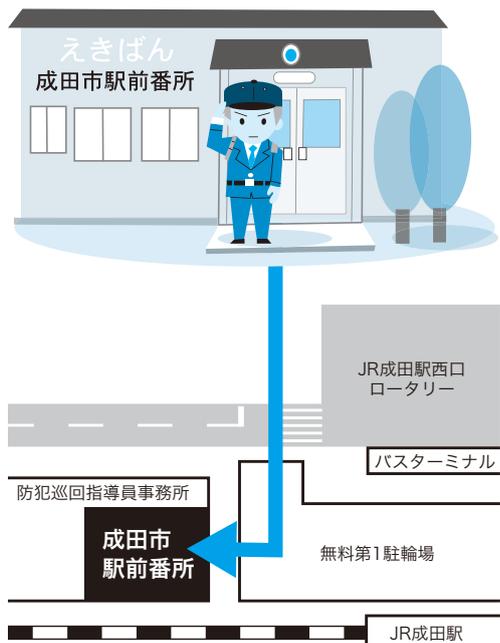
また、JR成田駅西口には学習塾が多く、子どもたちが夜遅い時間まで通っています。そこで子どもたちにも覚えやすく親しみを持って呼んでもらえるよう、「えきばん」という愛称を付けました。

成田市駅前番所は4月1日(火)に開所式を行い、同日午後6時か

ら業務がスタートし、毎日休みなく開所します。

駅前番所には警察官経験者6人が勤務し、2人体制で午後6時から午前0時まで立番およびJR成田駅西口の巡回を行い、駅利用者の安全確保と犯罪の未然防止に努めます。

※くわしくは交通防犯課(☎201527)へ。



成田市駅前番所は警察署管轄の交番ではないため、警察官職務権限の必要な犯人検挙や交通取り締まり、遺失物届け出受理などは行いません。